

キングダム・フェロシップ・チャーチ 週報

2006.11.26

<http://www.kingdomfellowship.com/>

info@kingdomfellowship.com

TEL.090-1760-6840 (Dr.ルーク直通)/045-315-0373 (教会専用)

ここを一つにする

善悪の木の実を食べた人は自意識に目覚めました。たえず自分を自分で見て、計り、ジャッジするようになりました。人が恐れているのは他者の目ではなく、自分の目なのです。かくして自分で自分を束縛する存在となりました。見る自分と見られる自分に心が分かれているのです。こうして私たちは恐れを知る者となりました。神との関係で最も大切な点は、心が分かれなことです。単純に御言葉に書いてあるとおりを得るのです。神が言われたとおりを信じるわけです。もちろん知性を使ってその意味を解釈したり、主に問いかけ、辞書を調べなど作業は必要ですが、最終的にはすべての裁きは神のみ手にあることを知る必要があります。私たちの祈りがかなえられないのも心が定まらないからです。二心から解かれる必要があります。そのためには何かに夢中になることです。これを禅では「三味の境地」と言いますが、私たちも神の言葉三味になる必要があります。神の言葉の追求に夢中になることです。それは喜びであり、それは楽しいことであり、それは報われることです。日々の生活で御言葉と触れる場面を少しでも多く取ることです。時を贖い取るのです。思い煩いに責め際まれ、抑うつに沈み込むとき、聖書を開いてみるのです。どこを開いてもそれは神の慰めの言葉で満ちているでしょう。たとえ叱責されても甘いです。かくして御言葉漬けにされるならば、味が御言葉の味がしみ込み、御言葉の香りを放つようになれることでしょう。

ご連絡事項

1. 今年のスローガンはステップフォワードでした。いかがでしたでしょうか。来年のスローガンを祈り求めてください。これについて交わりたいと思います。
2. 12月31日はお休みです。1月7日から開始します。12月24日は韓国の兄弟姉妹と共に交わり会をいたします。場所は天声教会チャペルです。また1月7日の午前中はTWOSの学び会です。来年からTWOSは主日の午前中になり、第2巻を1年をかけて学ぶ予定です。
3. The Way of The Spiritの日本語サイトが立ち上がりました(www.thewayofthespirit.jp/)。
4. 種々の経費は公費でまかないませんので、ご遠慮なくご請求下さい。

ローカル・フェロシップ

地域ごとに交わりの場が与えられています。家庭集会はリラックスした中で、親密な交わりができる場です。お互いの問題を交わり、祈り合い、励まし合い、建て上げる場として主が豊かに油塗って下さいます。それぞれが導きを受け、自分にふさわしい場を得られますように。また新しいローカル・フェロシップを始めたいという導きのある方は遠慮なくお申し出下さい。豊かなアノイントを祈ります。なお名称はそれぞれで愛称をつけてください。

チャペル・フェロシップ 祈りの会 随時

各地のフェロシップ

学び会: The Way of the Spirit 土曜日 1:00- 場所:チャペル

祈りの課題

KFC のために

- ・ 御言葉を慕い求めることで夢中になりましょう。心が一つであることは自由と喜びを享受する鍵です。
- ・ 家族の救いと回復のため。特に互いの和解のため。
- ・ 新しいチャペルのために(飛躍の前に洗練され、かがむ必要があります)
- ・ 本の出版などの働きのための必要の満たしと、具体的導きのために
- ・ KFC のメンバーと家族の健康や生活が支えられ、祝福と恵みがさらに増し加わるように。傷病にあるメンバーの癒しのために。
- ・ 各ローカル・フェロシップや諸々の奉仕・働きが油塗られ、祝されるように。
- ・ パスターと家族の健康が支えられ、主の守りがあり、メッセージやカレッジのためのいっさいの必要が満たされ、キリストの豊かな油注ぎと油塗りができるように。
- ・ 教会の事務、長老や執事の重荷を負って下さる方が与えられるように。

日本や世界のために

- ・ 日本の霊的状態のために。神道回帰などの形で、これまでの揺り戻しが起きてきます。
- ・ 青少年の霊的健全さのために。混乱の世において教会が防波堤となることができるように。
- ・ テロの横行に対して、敵の業を阻止するために。北朝鮮のミサイルによる挑発や拉致被害者の家族のために。
- ・ 地震や津波などの天災での被害者のために。
- ・ 日本の政治家のために。安倍さんは統一協会との関係があります。欺瞞によるなし崩しの動きが顕著になっています。主の義がなされ、主の御手の介入があるように。
- ・ キリスト教界のために。諸々の自己を動機とする偽りの教えやムーヴメントに欺かれることがないように。まことの信仰による真理と霊による礼拝の回復がなされるように。
- ・ 中東の混乱に対して。この苦難の中でユダヤ人が悔い改め、またイスラムの人もイエスを知ることができるように。イスラエルとアメリカがこれ以上の欺瞞を続けないように。